

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	家族や利用者の会話の中から、残存能力を生かした個別ケアがなされていたか十分ではなかったため職員で情報共有し振り返りが必要であると考え。	一人一人できる能力を生かした個別ケアを重視していく。	本人・家族からの意向を確認しながら、再度職員と情報共有おこない、計画作成にも反映していきながら個別ケアの充実を図る。	6ヶ月
2	33	重度化や終末期に向けた支援方法を身体状況の変化に合わせながら、家族・職員・主治医との話し合いの機会を持ちながら、チームケアの支援に繋がっていきたいが不十分である。	重度化や終末期ケアに関する研修会に参加したり開催する。	当施設の看取りに関する指針について職員に周知するとともに、看取りに関する具体的事例などで検討しながら職員のケア意欲を高めていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。